リハビリ通信

トピックス

平成25年度入職の職員に対して、リハビリテーション課入職時研修を実施しました。本研修は、東大阪病院リハビリテーション課オリジナルの共育プログラムの一つとして行っています。「共育プログラム」は、教える職員・教えられる職員がともに成長できるプログラムです。

今回の研修では、当院におけるリハビリテーションの考え方から理学・作業・言語の各療法の実践内容を含んでいます。講義を聴く机上学習だけでなく、職員同士が学んだ事を実践する機会を取り入れています。新入職員の活躍でさらにパワーアップしたリハビリテーション課にご期待下さい！

テ　ー　マ	目 的 と 内 容
第 1 回 総 論	入院から在宅に関わるリハビリテーションの考え方を学ぶ
第 2 回 リ ス ク 管 理	患者さんに起こるリスクについて学び、訓練時に活用できる
第 3 回 ハンドリングとタッチング①	手を通じて自分が与える他者への影響を体験する・知る
第 4 回 作 業 療 法	作業療法の役割と環境調整で必要な考え方を学ぶ 作業療法で出来ることを学び訓練時に活用できる
第 5 回 ハンドリングとタッチング②	第3回の復習
第 6 回 言 語 療 法	言語療法の役割と摂食嚥下・コミュニケーションについて学び、訓練時に活用できる
第 7 回 ポジショニング	ベッド上でのポジショニングを例に、ポジショニングによって患者さんに与える影響を学ぶ

急性期から在宅まで、機能訓練から職業復帰まで65名の療法士が担当いたします。

入院・外来：理学療法士32名　作業療法士14名　言語聴覚士7名

訪問　　：理学療法士 9名　作業療法士 1名　言語聴覚士3名（病院と兼務）

デイケア東大阪病院：理学療法士2名　（平成25年6月1日現在）